

新冠にまつわるお話しを集めた

新冠百話

第八十一話

「新冠川のアイヌ沼（伝説）」

（解説含む）

新冠川の上流に小さな沼があつて、それを昔はアイヌ沼と呼んでいた。

この沼、昔は大きな沼であつたという。その頃、十勝や釧路から山越えをした夜盗（やとう）や夜に物や金を盗む者（たち）がよくこの川筋を下つて夜討（ようちう）夜、闇に紛れて襲（う）つて来た。

ある年、この夜盗との間に戦争がはじまつた。そのどちらかがこの沼にみんな埋められたことから、この沼がアイヌ沼になつたという。

今でも、付近の大きなカツラなどの木には、戦争のときに使われた鎌とか刀がささつていいることがあるということだ。

【解説】

アイヌ伝説において、「トパットミ」という盗人による物品や集落の襲撃をするお話が残されています。新冠においては、各地を舞台にして襲撃に端を発するお話が残されています。

- ・判官館くピボクの黒キツネの話
- ・高江くタカエサラの白鳥の話

・美字く厚別川の砦にまつわる話
・東川くイカツナイ（盗み沢）の話など
アイヌの歴史の中では、コシヤマインやシャクシャインの戦いなど、人々による争い事がありました。そのような悲しい事実を目の当たりにしながら、アイヌ民族の人達は襲撃による伝説をつくりあげたのかもしれない。



新冠川の上流「岩清水」付近の沢を望む。「シュイカウシュナイ」という沢があり、ここには女神の着物が焼けたという伝説が残されている。この近くに、今回のお話に登場した沼やカツラの木があるのだろうか…。

～海・山・川 ルールを守って みな笑顔～

事故が無く楽しいレジャーを過ごしましょう。

消防署新冠支署

戸 籍 の 窓

6月21日～7月20日までの届出分（敬称略）

●おくやみ申し上げます

長尾友四郎	7 4 歳	大狩部
竹中うめの	1 0 1 歳	美 宇
長濱スミ子	1 0 0 歳	朝 日
田渕 久光	8 3 歳	高 江
渡 邊 勲	8 7 歳	本 町

☆広報に掲載してほしくない方は届出のとき、町民生活課町民生活グループ住民係へお申し出ください。

●お問い合わせ先

町民生活課町民生活グループ住民係
☎ 0146・47・2112

火災・救急出動状況（ ）かつこ内は前年同期			
区 分	火災件数	救急件数	災害出動件数
7 月	0 件（1 件）	30 件（19 件）	1 件（1 件）
7 年 1～7 月	3 件（4 件）	184 件（150 件）	7 件（10 件）
交通事故発生状況（ ）かつこ内は前年同期			
区 分	発生件数	死 者	傷 者
7 月	0 件（1 件）	0 人（0 人）	0 人（1 人）
7 年 1～7 月	2 件（2 件）	0 人（0 人）	2 人（5 人）

人の うごき

（令和7年7月末現在）

人 口	4,964 人	（前月比 △ 8 人）
男	2,497 人	（前月比 △ 2 人）
女	2,467 人	（前月比 △ 6 人）
世 帯	2,808 世帯	（前月比 △ 1 世帯）

町公式ホームページ



町公式フェイスブック

